

れい明

…森と湖のグリーンシャワーの里…

国道489号の災害

復旧について

先般の集中豪雨により、国道489号線が大規模な土砂崩れによって全面通行止めとなりました。この国道は、和田地区の皆様にとって通勤・通学や生活必需品の購入等に必要な生活幹線道路であることから、7月21日に自治会和田支部長と和田の里づくり推進協議会長の連名で、山口県周南土木建築事務所長に対して、「国道489号線の早期復旧について」の要望書を提出いたしました。

県では、国道の災害復旧工事完成までの間、今年8月から9月にかけて、旧県道を整備し、迂回路とすることになりました。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

和田小児童の要望

信号機が設置されました

和田小学校の児童の願いが実現しました。

昨年「元氣子ども会議」で、和田



小学校の児童から、「平木交差点に信号機を設置して欲しい」という要望がありました。

この度、児童の願いがかない、真新しい信号機がつけました。市や周南警察署の子どもや地域住民の交通安全に対するご理解とご配慮によるものです。

米光企業団地

新工場建設のお知らせ

8月中旬より、米光企業団地に、清進産業(株)の倉庫2棟建設工事が始まります。皆様方には、工事車両の出入り等でご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。

会社の概要

- ◇ 会社名 清進産業(株)
- (本社周南市古泉一丁目)
- ◇ 資本金 2千万円
- ◇ 事業内容 物流梱包資材販売・梱包・倉庫・運送業
- ◇ 新しい倉庫には、歯磨き粉、コピー用紙、ゴム製品に使われているシリカ製品が保管されます。

米光企業団地

(株)イチキン

- 事務員を募集します。
- 募集人員 1名(女性)
- 身分 正社員(パート可)
- 条件 パソコン操作のできる方
- 勤務時間 8時～17時(相談可)
- 待遇ほか 仔細は面談にて
- 雇用期間 9月から

- 受付期間 8月20日(金)まで
- 問い合わせ先

米光工場電話 66-0088

または 本社 36-0018

ソフトボールの集い

日時 8月21日(土) 17時～21時

場所 高瀬サン・スポーツランド

参加者 和田地区在住・在勤の

一般男女(学生は不可)

内容 対抗戦他ゲーム

申込み 各地区のレク・スポ推進

員さん(当日参加もOK)

なお、雨天の場合は中止です

入賞おめでとうございます

夏季山陽小野田市空手道大会

【中学生女子形個人】

3位 石田萌々果(団地西)

【中学生女子組手個人】

1位 石田萌々果(団地西)

【中学生形団体】

1位 石田樹来(団地西)

萩原大地(米光下)

石田萌々果(団地西)

【中学生組手団体】

3位 萩原大地(米光下)

石田萌々果(団地西)

米光地区防災訓練のご協力

ありがとうございます

8月1日実施致しました防災訓練には、ご多数の参加をいただきありがとうございました。おかげ様で大盛況で終了することができました。

◎行事、※学級、☆グループ活動の予定(8月16日～9月15日)

- ◎市老連和田クラブ学級社会見学 19日(木)
- ◎ソフトボールの集い 21日(土)
- ◎和田中体育館竣工式 1日(水)
- ◎里づくり芸能打ち合わせ会議 10日(金)
- ◎小中合同秋季運動会 11日(土)
- ※あけぼの学級 19日、7日

- ※チャレンジセミナー 25日、14日
- ☆習字教室 4日
- ☆パン教室 14日
- ☆俳句 10日
- ☆薬膳料理の会 7日
- ☆NFC 26日、9日
- ☆コーラス 23日、13日

- ☆健康体操(グリーンガ) 16・23・30日、6・13日
- ☆囲碁 17・24・31日、7・14日
- ☆本喜会 17・18・22・25・29・31日
- 1・5・7・8・12・14・15日
- ☆ピンポン 4・11日
- ☆ヨーガ教室 17・24・31日、7・14日
- ☆生け花 28日、11日

チャレンジセミナー

とき 8月25日(水)

ところ 和田公民館

内容 インターネットの

仕組みについて

講師 前和田中学校教頭

篠原 隆先生

とき 9月14日(火)

16日(木)

ところ 和田農産物加工所

内容 味噌づくり

料金 千五百円と米5kg

講師 農産物加工グループ

何れもどなたでも参加できます

あけぼの学級

とき 9月7(火)

ところ 和田小・中グラウンド

内容 さんさ踊り練習

福寿荘ボランティア募集

お話し、喫茶、配膳、読み聞かせ、食事、ふとんの交換、入浴後の整髪他にもいろいろ皆様の興味、特技がかまいません。

グループ参加でも受けつけておりますので、お気軽にお電話ください。(担当 魚谷)

公民館冷暖房改修工事

67-26820電話

ただ今、公民館の冷暖房改修工事を実施中です。冷房が使えない日がございます。協力をよろしくお願います。

和田の里探訪

古寺をたずねて

大字夏切の原赤に古刹寿高禪寺がある。石だんの脇にほゞえましく、お地藏さんが座して両手掌を重ね宝珠をいただいておられる。その台座には「萬靈等・寛政二年辛亥三月吉祥日」と彫りこんである。

白く輝く山門を見上げながら石段をのぼる。左右に門柱がそびえている。右の門柱に「昭和八年三月彼岸、鉄舟代」と、左の門柱には、「寄附主家永又一」と彫りこんである。そのまゝ本堂に向う山号を「保養山」と号し、「禪曹洞宗寿高寺」と額がかかっている。本尊は「聖観世音菩薩坐像」脇侍「普賢菩薩騎象像」同一「文殊菩薩騎獅子像」の三尊を安置している。

曹洞宗保養山福寿院の寺伝によれば、万治元年(1658年)月輪寺三世外叟永雲大和尚の創建と伝えられ、四世白峰元龍を中興とし、月輪寺の末寺となった。以後三世から十四世眼山真龍へと嗣いだ。

さて、時代は明治維新に移る。明治元年(一八六八年)この頃すでに、仏教界では「廃仏毀釈」の嵐が全国に吹きすさび仏教会ははげしい弾圧にさらされ大きな打撃をうけ未曾有の危機にさらされていたのです。

明治四年(一八七一年)福寿院の十四世眼山真龍和尚と、高德庵十七世実応黙悟和尚とが相談し「廃仏毀釈」の際両寺が合併することを決議したといわれています。

明治四年(一八七一年)それまで神頭谷にあった曹洞宗医王山高徳庵の寺伝によれば竜豊寺(大道理)九世実参円瑞大和尚が宝永四年(一七〇七年)勧請開山となり、二世大器徳韶を中興とし、竜豊寺を小本山、竜文寺を本山として、以後三世から十七世実応黙悟と嗣いだ。

明治四年高德庵は福寿院の寺地に合併し統合された。そして両寺の縁字をとって寺号を「寿高寺」と命名し、改稱しました。合併後寿高寺は、福寿院の世代をうけて、十四世眼山真龍・十五世実応黙悟(高德庵十七世)と始まり、二〇世山本見龍と嗣いだ。山本見龍師は、平成十一年(一九九九年)遷化された。その後跡継ぎがなく、四月に坊守の輝子夫人も長女の許に身を寄せられたので、今完全に無住となりました。

現在の役職は、月輪寺住職中村棟俊師に委託兼務されています。「寺社由来」によれば堂宇は、延享二年(一七四五年)六月二十五日大洪水の際崩壊し、もとの堂宇は土砂により突き埋められた。

当時の記録によると(風雨洪水甚だしく、飢人多しとある)その後ようやく、安政四年(一八五七年)に本堂・庫裏・位牌堂ともに再建された。(その建物が現在の建物です。すでに一五〇年は経過しています)

当時は、茅葺屋根でしたが、昭和十二年(一九三七年)三月に瓦葺に改めました。本堂の軒下に吊されている半鐘は、大正五年(一九一六年)都濃郡湯野村の鋳物師檜音熊、柏原熊治が鋳造した半鐘を懸け吊しています。

●福寿院第十四世福原眼山和尚は、嘉永六年(一八五三年)から明治六年(一八七三年)までの二十年間寺子屋の師匠として寺院教育に尽力された。(当時の子弟、男四〇女一六名)本堂の間取りが小さく区切つてあるのが今に残っています。

●明治五年(一八七二年)学制發布が発令され、この和田村では、明治七年(一八七四年)になって、高瀬小学が殿明に、林小学が寿高寺(寺院借用)に、馬神小学が十郎にそれぞれ学校が新築されました。林小学は寿高寺で開校されたが明治十二年(一八七九年)に梶尾小学が新築されたのでそれからは、梶尾小学に引継がれた。この寿高寺の林小学がのちの和田小学校の前身として発展していったのである。

●本堂の片隅に「和田村三十三所観音霊場」の貴重な資料がある。

この三十三所の各札所の石仏(観音菩薩立像)に「明治三十一年七月十日」の文字が彫りこんであります。

この七月十日を霊場の開創日として当寺では打ち始め、うち終りには法要を厳修されていたものと思われませんが、現在この「和田村三十三所観音霊場」はすでに廃絶となっております。

郷土史家 原田義明
終わりに
寿高寺総代の伊藤禎亮さんよりいろいろ御協力いただきました。ここに謹んで厚く御礼を申し上げます。



寿高寺

和田の人の動き

平成22年8月1日現在

世帯数	698人	(△2)
総人口	1,619人	(△7)
男	777人	(△4)
女	842人	(△3)
65歳以上	607人	
	()内は前月比	